

ベトナム文化・歴史・経済を「体感」するスタディツアー ～SDGs・キャリアについて考える～

2027年2月22日(月)～2月28日(日) 7日間 @ib Chi Minh City



Vietnam Study TOUR

人口1億人・平均年齢30歳程度の国、ベトナム。

経済成長が著しく躍進する新興国の文化・歴史・経済を体感し、
その中からSDGs・キャリアについて考えます。



★体感コンテンツ★

終戦から40年、ベトナムの歴史を学ぶ。

●戦争証跡博物館視察 ●クチトンネル(北ベトナム軍地下拠点跡)視察

困難を乗り越え踏み出す“ベトナム人”の「夢・目標」を知る。

●障がい児自立支援施設(Pagoda・G-cocoro)訪問・交流

●「日本で働く」を目指す“技能実習生”が学ぶ、「日本語学校」訪問・交流



日本が共に歩む。

●JICA(独立行政法人国際協力機構)ベトナムプロジェクト視察 ●イオン/オムロン/東急訪問・講演

ベトナム人学生とチーム活動。

●社会問題からSDGsを考える ●“キャリア”ディスカッション



【説明会日時】「6月3日(水)」に実施予定 ※後日、詳細を大学ホームページに掲載いたします。

全学共通教養教育科目(2単位/1～3年生対象)

▶お問い合わせ先: 国際教養教育院事務局 [Tel] 075-251-3240 [E-mail] ji-nbn@mail.doshisha.ac.jp

ベトナム文化・歴史・経済を「体感」するスタディツアー ～SDGs・キャリアについて考える～

2027年2月22日①～2月28日⑦ 7日間 @Ho Chi Minh City



Ho Chi Minh Cityについて

ベトナム最大の商業都市ホーチミンシティ。ベトナム経済の中心地として栄え、日系企業含む多くの外国企業が進出するASEAN内でも注目を浴びる都市です。

日付	曜日	スケジュール	食事
2月22日 ①日目	月	ベトナム航空VN321(午前)関西国際空港発→(日中)タンソンニャット国際空港(ホーチミン国際空港)着 →専用バスにて移動 ホテル到着後 →オリエンテーション(研修目的確認・生活面・スケジュールなど説明確認、その後両替所へ案内し両替) 夕食/各自	朝:機内 昼:ー 夕:ー 
2月23日 ②日目	火	午前 ●市内視察(聖母マリア教会/中央郵便局/戦争証跡博物館) 昼食 午後 ●JICAプロジェクト視察 夕食/各自自由	朝:○ 昼:ー 夕:ー  
2月24日 ③日目	水	午前 ●クチトンネル(北ベトナム軍 地下拠点跡)視察 昼食 午後 ●G Plus日本語学校 訪問・交流 夕食/各自自由	朝:○ 昼:ー 夕:ー  
2月25日 ④日目	木	午前 ●Pagoda(孤児、身体障害者施設)訪問・交流 ●G-cocoro(障がい児自立支援作業所)訪問・交流 昼食/各自 午後 ●イオンモール訪問・講演 夕食/各自自由	朝:○ 昼:ー 夕:ー  
2月26日 ⑤日目	金	午前 ●BECAMEX TOKYU CO.,LTD.訪問 講演、住宅・商業施設プロジェクト見学 昼食/各自(イオンモール内) 午後 ●オムロン訪問/工場見学・講演 夕食/各自自由	朝:○ 昼:ー 夕:ー  
2月27日 ⑥日目	土	午前 ●大学訪問/ベトナム人学生との交流(SDGs・キャリアについてのディスカッション) 昼食/各自(キャンパス内) 午後 ●ベトナム人学生と市内視察 夕食/各自自由 深夜/タンソンニャット国際空港(ホーチミン国際空港)へ移動	朝:○ 昼:ー 夕:ー  
2月28日 ⑦日目	日	深夜/ベトナム航空 VN320 タンソンニャット国際空港(ホーチミン国際空港)発→(早朝)関西国際空港 着 解散	朝:機内

※日程表の内容は変更になる場合があります。

研修費用

<2026年度(予定)>

1名あたり/280,000円程度

※研修費用は変動する可能性があります。

宿泊

ボンセンホテル 同等クラス

プログラム修了時には5万円の奨学金が給付されます。

費用に含まれるもの

航空運賃、コーディネート費用、宿泊費、滞在中の移動、研修実施費用、各訪問先の移動費、各訪問先への謝礼、各訪問先での研修及び見学費用、行程表記載の食事

費用に含まれないもの

日本国内移動費、海外旅行保険料、空港税、燃油サーチャージ、プログラム期間中のプログラム期間中の傷害・疫病に関する医療費・電話代・ルームサービス・洗濯代などの個人的費用

登録にあたっての留意事項

- 1. 当科目の開講年度・学期は「2026年度秋学期」ですが、成績の付与は、2027年度4月以降です。そのため、4年次生以上は、登録することができません。4年次生以上で登録を希望する人は、出願時に所属学部にご相談してください。
- 2. 秋学期中の事前授業と事後授業には必ず出席してください。

事前授業：【第1回】10/7(水)6講時_今出川校地、
【第2回】10/28(水)12:30~13:00_オンライン、
【11/18・12/16】水曜6・7講時_今出川校地、
【1/13】水曜6講時_今出川校地

事後授業：2027年3月10日（水）3・4講時_今出川校地

登録エラーが生じる他の授業は登録できません。

- 3. 現地研修期間が重複する他の授業を同時に登録することはできません。出願時の併願や、本科目合格後に出席することもできません。
- 4. 科目登録後のキャンセルは基本的に認めません。参加について十分に考慮し、必ず保護者の承諾を得てから出願してください。参加決定後にキャンセルをされた場合、費用の払い戻しは行われません。（費用納入前であっても、キャンセルに伴う費用は受講者負担となります）。
- 5. 合格者が最少催行人数に満たなかった場合、プログラムは実施されない可能性があります。また、参加者決定後、キャンセルにより参加者が最少催行人数を下回り、プログラムの開催が不可能となった場合も同様です。
- 6. 参加費用の納入は数回に分けて行います。具体的な納入金額と期限は参加決定者へ別途連絡いたします。なお、参加決定後に発生する渡航準備に関わる費用については、手配を進めた時点で実費をご負担いただきます。
- 7. プログラム出発前に、外務省の海外安全ホームページにて発表される危険情報および感染症危険情報「レベル2：不要不急の渡航は止めてください。」もしくはそれ以上が発出された場合や入国後もしくは帰国後に隔離措置がとられる場合、プログラムが中止となることがあります。その場合、納入いただいたプログラム参加費用の一部または全額をお返しできないことがあります。なお、プログラム開始後であっても大学長による帰国勧告等が出された場合は帰国しなければなりません。あらかじめご了承ください。
※外務省海外安全ホームページ
<<https://www.anzen.mofa.go.jp/>>
- 8. 世界情勢や為替レート、またスケジュールや参加人数の変更、航空運賃の高騰などさまざまな要因により、現地研修費用が変動する可能性があります。事情により金額不足が生じた場合は不足分を追加徴収します。
- 9. 現地研修の出発・帰国に関しては、参加者全員で団体行動をとります。単独行動は認められません。
- 10. 参加にあたっては、研修先機関および本学の定める誓約事項を厳守してください。

今後のスケジュール

〈説明会参加者アンケート〉
右のQRコードからアンケートへのご協力をお願いいたします。



	詳細	日程
出願期間	MS Forms ※出願書類は大学HP 「海外FW科目」 よりダウンロード	6月4日（木）9時 ～ 6月22日（月）17時
選考日時連絡	同志社大学メール アドレス宛に通知	6月25日（木）
選考	面接（対面）	今出川： 6月30日（火）～7/3（金） 京田辺：7月3日（金）
選考結果発表	同志社大学メール アドレス宛に通知	7月6日（月）
科目登録 (登録エラー修正)	大学による登録 (対象者のみDUETで手続き)	9月上旬 (秋学期登録期間： 9月中旬～下旬)
申込金納入	合格者の同志社大学 メールアドレス宛に通知	【納入期限】 調整中
事前授業開始	RY419教室	10月7日（水） 6講時
プログラム 費用納入	授業時にプログラム 費用残金納入に ついて案内	【納入期限】 1月中旬～下旬

出願資料やスケジュールの詳細は本学オフィシャルサイトの
海外フィールドワーク科目ページに掲載していますので、確認してください。
<https://www.doshisha.ac.jp/international/fieldwork/index.html>

